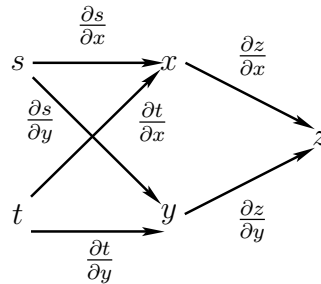


## 解析学 I に対する追加説明 #8

- 偏導関数を求めることに関して解説しておく。
- $z = \sin x \cos y, x = s^2 - t^2, y = 2st$  を例に考える。  
変数間の関係は下図のようになっている。



これより

$$z_s = z_x x_s + z_y y_s$$

が成立していることが分かる。よって  $z_x, z_y, x_s, y_s$  を求めればよい。

- 偏微分ではどの変数とどの変数がペアになっているかをきちんとおさえておくことが大切である。

$z = z(x, y)$  は  $x$  と  $y$  がペアなので,  $x$  で (偏) 微分することは,  $y$  を定数と見て  $x$  で微分することを意味する。

$$\begin{aligned} z_x &= \cos x \cos y, & z_y &= -\sin x \cos y \\ x_s &= 2s, & y_s &= 2t \end{aligned}$$

一部に  $x_s = 2s - t^2$  としていた人がいた。  $x$  で偏微分するときは  $y$  を定数と見ていることを忘れないように。

$$z_s = 2s \cos x \cos y - 2t \sin x \sin y$$

- $z_{ss}$  を求める。

$$\begin{aligned} z_{ss} &= (z_s)_s = (2s \cos x \cos y - 2t \sin x \sin y)_s \\ &= (2s \cos x \cos y)_s - (2t \sin x \sin y)_s \\ &= (2s)_s \cos x \cos y + 2s (\cos x \cos y)_s - 2t (\sin x \sin y)_s \end{aligned}$$

ここで

$$\begin{aligned}(\cos x \cos y)_s &= (\cos x \cos y)_x x_s + (\cos x \cos y)_y y_s \\ &= -2s \sin x \cos y - 2t \cos x \sin y\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}(\sin x \sin y)_s &= (\sin x \sin y)_x x_s + (\sin x \sin y)_y y_s \\ &= 2s \cos x \sin y + 2t \sin x \cos y\end{aligned}$$

より

$$\begin{aligned}z_{ss} &= 2 \cos x \cos y - 4s^2 \sin x \cos y - 4st \cos x \sin y - 4st \cos x \sin y - 4t^2 \sin x \cos y \\ &= 2 \cos x \cos y - 4(s^2 + t^2) \sin x \cos y - 8st \cos x \sin y\end{aligned}$$